

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年1月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量 (本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	906,300	311,000	204,800	193,300	1,023,800
乾燥人フィブリノゲン	1g	800	0	0	100	600
組織接着剤	接着面積(cm <sup>2</sup> )	1,299,900	902,900	277,500	593,000	1,609,300
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	34,800	26,900	13,700	13,500	48,000
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	3,100	3,900	3,900	3,900	3,000
インヒビター製剤	延べ人数(人)	1,600	0	0	600	1,000
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	17,700	45,200	0	9,800	53,000
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	100,100	0	0	1,900	98,000
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	430,800	85,500	78,800	74,100	441,800
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	12,600	0	0	1,200	11,400
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	2,200	2,900	0	600	4,600
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	51,900	0	0	3,700	48,100
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	70,600	40,400	40,400	27,000	83,800
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	420	0	0	10	400
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	16,700	5,700	0	2,000	20,300
乾燥濃縮人C1-インアクチバーター	500倍(瓶)	270	0	0	20	240

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年2月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量 (本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	1,023,800	288,900	136,800	243,400	1,005,200
乾燥人フィブリノゲン	1g	600	0	0	100	500
組織接着剤	接着面積(cm <sup>2</sup> )	1,609,300	1,046,100	314,100	651,600	2,000,300
血液凝固第Ⅳ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	48,000	22,800	12,800	16,800	54,000
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	3,000	3,300	3,300	600	5,600
インヒビター製剤	延べ人数(人)	1,000	1,000	0	500	1,400
乾燥濃縮血液凝固第Ⅷ因子	(瓶)	53,000	0	0	6,600	46,400
トロンビン(人由来)	10000単位(瓶)	98,000	0	0	2,300	95,600
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	441,800	126,600	122,300	80,700	487,200
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	11,400	0	0	900	10,600
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	4,600	0	0	500	4,000
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	48,100	9,700	0	2,200	55,600
乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位(瓶)	83,800	14,600	14,600	14,400	83,600
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	400	0	0	0	400
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	20,300	5,500	0	2,100	23,700
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	240	0	0	10	240

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年3月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量 (本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	1,005,200	370,300	188,700	267,200	1,108,000
乾燥人フィブリノゲン	1g	500	0	0	100	400
組織接着剤	接着面積(cm2)	2,000,300	719,400	383,900	610,400	2,108,600
血液凝固第Ⅳ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	54,000	35,000	11,500	19,600	69,400
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	5,600	1,400	1,400	2,900	4,000
インヒビター製剤	延べ人数(人)	1,400	2,000	0	900	2,600
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	46,400	47,600	0	10,600	83,400
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	95,600	0	0	2,900	92,500
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	487,200	155,600	111,000	86,800	555,600
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	10,600	1,100	0	1,600	9,900
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	4,000	0	0	600	3,400
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	55,600	0	0	5,200	50,400
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	83,600	37,700	31,500	20,300	100,900
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	400	0	0	20	370
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	23,700	0	0	4,300	19,400
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	240	0	0	20	220

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年4月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量 (本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	1,108,000	292,400	146,500	428,300	969,600
乾燥人フィブリノゲン	1g	400	900	900	400	900
組織接着剤	接着面積(cm2)	2,108,600	1,946,600	379,500	1,189,600	2,865,700
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	69,400	17,600	1,800	29,400	57,600
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	4,000	2,700	2,700	2,900	3,800
インヒビター製剤	延べ人数(人)	2,600	400	0	1,600	1,400
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	83,400	21,600	0	16,200	88,800
トロンビン(人由来)	10000単位(瓶)	92,500	0	0	7,000	85,500
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	555,600	95,800	94,300	180,000	471,400
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	9,900	0	0	2,000	7,900
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	3,400	0	0	1,000	2,400
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	50,400	0	0	9,900	40,500
乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位(瓶)	100,900	16,200	16,200	62,000	54,900
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	370	0	0	0	370
人ハプトグロブリン	2000単位(瓶)	19,400	0	0	5,500	13,900
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	220	0	0	20	200

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年5月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	969,600	242,800	104,800	214,100	995,300
乾燥人フィブリノゲン	1g	900	0	0	100	800
組織接着剤	接着面積(cm2)	2,865,700	487,900	317,600	588,500	2,761,900
血液凝固第Ⅳ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	57,600	15,200	2,900	17,800	55,000
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	3,800	2,700	2,700	4,000	2,600
インヒビター製剤	延べ人数(人)	1,400	1,700	0	500	2,600
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	88,800	2,000	0	9,100	81,700
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	85,500	0	0	3,700	81,800
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	471,400	81,700	81,700	93,800	459,100
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	7,900	600	0	1,700	6,800
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	2,400	0	0	700	1,700
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	40,500	18,800	0	7,900	51,400
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	54,900	21,600	21,600	16,000	60,400
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	370	380	380	180	570
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	13,900	10,900	0	2,500	22,300
乾燥濃縮人C1-インアクター	500倍(瓶)	200	0	0	20	170

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年6月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	995,300	277,100	192,000	281,700	989,900
乾燥人フィブリノゲン	1g	800	0	0	100	700
組織接着剤	接着面積(cm2)	2,761,900	1,519,400	565,800	849,400	3,431,900
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	55,000	23,000	7,700	24,300	53,500
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	2,600	3,800	3,800	1,100	5,300
インヒビター製剤	延べ人数(人)	2,600	1,200	0	1,000	2,700
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	81,700	49,200	0	11,700	119,200
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	81,800	0	0	3,000	78,800
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	459,100	117,400	103,900	110,500	465,800
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	6,800	0	0	1,700	5,100
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	1,700	4,100	0	700	5,100
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	51,400	29,500	0	8,900	72,000
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	60,400	46,200	46,200	28,400	78,200
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	570	0	0	0	200
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	22,300	0	0	3,700	18,700
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	170	230	0	20	390

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年7月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	989,900	304,700	143,000	295,600	982,200
乾燥人フィブリノゲン	1g	700	3,100	3,100	200	2,500
組織接着剤	接着面積(cm <sup>2</sup> )	3,431,900	451,700	205,500	887,400	2,996,100
血液凝固第Ⅳ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	53,500	20,600	13,200	26,600	47,500
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	5,300	6,700	6,700	3,700	8,200
インヒビター製剤	延べ人数(人)	2,700	800	0	1,200	2,400
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	119,200	0	0	13,100	106,100
トロンビン(人由来)	10000単位(瓶)	78,800	0	0	2,800	75,900
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	465,800	131,500	113,800	114,200	483,000
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	5,100	9,200	0	1,900	12,300
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	5,100	0	0	800	4,300
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	72,000	12,800	0	10,400	74,400
乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位(瓶)	78,200	43,700	29,800	37,100	84,600
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	200	0	0	0	200
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	18,700	0	0	3,600	15,000
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	390	0	0	20	370

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年8月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	982,200	277,900	148,100	287,500	972,400
乾燥人フィブリノゲン	1g	2,500	0	0	100	2,300
組織接着剤	接着面積(cm <sup>2</sup> )	2,996,100	1,004,000	367,100	749,300	3,250,500
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	47,500	21,800	5,800	23,700	45,200
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	8,200	6,100	6,100	5,000	9,200
インヒビター製剤	延べ人数(人)	2,400	500	0	1,000	1,800
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	106,100	0	0	14,100	92,000
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	75,900	0	0	3,600	71,100
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	483,000	79,400	60,400	105,300	456,600
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	12,300	0	0	2,200	10,100
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	4,300	0	0	700	3,500
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	74,400	0	0	9,500	64,700
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	84,600	14,800	14,800	29,700	69,600
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	200	0	0	0	200
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	15,000	5,500	0	3,700	16,800
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	370	0	0	40	330

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。



血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年9月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量 (本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	972,400	341,000	176,900	252,300	1,059,900
乾燥人フィブリノゲン	1g	2,300	0	0	100	2,200
組織接着剤	接着面積(cm2)	3,250,500	545,100	200,900	756,000	3,038,300
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	45,200	35,400	10,800	20,500	59,900
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	9,200	1,700	1,700	2,000	8,900
インヒビター製剤	延べ人数(人)	1,800	3,000	0	900	3,900
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	92,000	0	0	15,800	76,200
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	71,100	0	0	3,200	67,900
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	456,600	119,300	93,500	69,100	506,500
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	10,100	0	0	1,400	8,600
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	3,500	0	0	700	2,800
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	64,700	13,100	0	9,900	68,000
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	69,600	23,400	23,400	19,200	73,700
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	200	0	0	60	80
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	16,800	5,500	0	3,100	19,300
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	330	0	0	30	300

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。